

請求の範囲

[請求項1] (A) 群から選ばれる沸点が200℃以上220℃以下の香料と (B) 群から選ばれる沸点が150℃以上200℃より低い香料をそれぞれ少なくとも1種類ずつ含み、成分中の (A) 群の重量比率が (B) 群の重量比率よりも高い虫除け用香料組成物を、備えることを特徴とする吸収性物品。

(A) 群：シトロネラル、メントール、 α -テルピネオール、リナリルアセテート、イソプレゴール、エチルリナロール、テルピニルアセテート、ギ酸ゲラニル、メントン、ボルネオール、カンファー、

(B) 群：メントン、カンフェン、テトラヒドロリナロール、ジヒドロミルセノール、オシメノール、オシメン、ミルセン、 α -ピネン、 β -ピネン、 α -フェランドレン、 α -テルピネン、 γ -テルピネン、テルピノーレン、3-カレン、1-ヘプタノール、2-ヘプタノール、3-ヘプタノール、1-オクタノール、2-オクタノール、3-オクタノール、2-ノナノール、3, 5, 5-トリメチル-1-ヘキサノール、cis-3-ヘキセノール、trans-2-ヘキセノール、2, 4-ヘキサジエン-1-オール、1-オクテン-3-オール、2, 6-ノナジエノール、テトラヒドロムゴール、4-ツヤノール、n-ヘプタナール、n-オクタナール、3, 5, 5-トリメチルヘキサナール、cis-3-ヘキセナール、2, 4-ヘキサジエナール、2, 6-ノナジエナール、ヘプタナールジメチルアセタール、オクタナールジメチルアセタール、シトラールジメチルアセタール、2-ヘプタノン、2-オクタノン、3-オクタノン、2-ノナノン、3-ノナノン、メチルヘプテノン、フェンコン、アセチルフラン、リナロールオキシド、メントフラン、1, 8-シネオール、1, 4-シネオール、2, 2, 6-トリメチル-6-ビニルテトラヒドロピラン、ギ酸cis-3-ヘキセニル、酢酸プレニル、酢酸ヘキシル、酢酸cis-3-ヘキセニル、酢酸trans-2-ヘキセニル、酢酸ヘプチル、プロピオン酸

ヘキシル、酪酸cis-3-ヘキセニル、イソ酪酸cis-3-ヘキセニル、2-メチル吉草酸エチル、ヘプタン酸エチル、ヘキサン酸アリル

[請求項2]

請求項1に記載の吸収性物品であって、

前記虫除け用香料組成物は、(C)群から選ばれる沸点が220℃より高く270℃以下の香料を少なくとも1種類含むことを特徴とする吸収性物品。

(C)群：イソボルニルアセテート、p-メンタン-3,8-ジオール、2-(tert-ブチル)シクロヘキシルアセテート、ジヒドロテルピニルアセテート、ネロール、4-tert-ブチルシクロヘキシルアセテート、シトロネリルアセテート、ネリルアセテート、ゲラニルアセテート、エチルリナリルアセテート、トリシクロデセニルアセテート、ボルニルアセテート、 β -カリオフィレン、cis-ジャスモン、L-カルボン、ノピルアセテート、プレゴン、オクタン酸アリル

[請求項3]

請求項1又は請求項2に記載の吸収性物品であって、

ホットメルト接着剤を備えることを特徴とする吸収性物品。

[請求項4]

請求項3に記載の吸収性物品であって、

前記虫除け用香料組成物には、リモネン、フェニルアセトアルデヒド、サリチル酸メチル、チモール、メチルイソオイゲノール、クマリン、 β -フェニルエチルアルコール、シメン、オイゲノール、カルバクロール、フェニルエチルアセテート、サフロール、ベンジルアセテート、スチラリルアセテート、アニシルアセテート、シンナミルアセテート、クミンアルデヒド、ジフェニルオキサイド、ギ酸シンナミルのいずれも含まれていないことを特徴とする吸収性物品。

[請求項5]

請求項1又は請求項2に記載の吸収性物品であって、

前記虫除け用香料組成物には、以下の26種類の香料のいずれも含まれていないことを特徴とする吸収性物品。

α -イソメチルイオノン、アミルケイヒアルデヒド、アミルシンナミルアルコール、アニスアルコール、ベンジルアルコール、安息香酸

ベンジル、ケイヒ酸ベンジル、サリチル酸ベンジル、ブチルヘニルメチルプロピオナール、ケイヒアルデヒド、ケイヒアルコール、シトラール、シトロネロール、クマリン、オイゲノール、ファルネソール、ゲラニオール、ヘキシルシンナマル、ヒドロキシシトロネラール、ヒドロキシイソヘキシル3-シクロヘキセンカルボキサルデヒド、イソオイゲノール、リモネン、リナロール、2-オクチン酸メチル、ツノマタゴケエキス、エベルニアフルフラセアエキス

- [請求項6] 請求項1乃至請求項5のいずれかに記載の吸収性物品であって、
前記虫除け用香料組成物は、合成香料のみからなることを特徴とする吸収性物品。
- [請求項7] 請求項1乃至請求項6のいずれかに記載の吸収性物品であって、
前記虫除け用香料組成物を収容する収容部材を備えることを特徴とする吸収性物品。
- [請求項8] 請求項7に記載の吸収性物品であって、
前記吸収性物品は、体に対し着用され、
疎水性の不織布と、前記不織布の非肌側に設けられ、前記虫除け用香料組成物と前記収容部材とを有する虫除けマイクロカプセルと、を備え、
前記虫除けマイクロカプセルは、前記不織布の肌側面に到達しない状態で前記不織布の内部に入り込んでいることを特徴とする吸収性物品。
- [請求項9] 請求項8に記載の吸収性物品であって、
前記虫除けマイクロカプセルとして、圧力Pをかけた際に前記収容部材から前記虫除け用香料を放出する虫除けマイクロカプセルと、前記圧力Pの2倍の圧力2Pをかけても前記収容部材から前記虫除け用香料を放出しない虫除けマイクロカプセルと、を有することを特徴とする吸収性物品。
- [請求項10] 請求項7乃至請求項9のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記虫除け用香料組成物と前記収容部材とを有する複数の虫除けマイクロカプセルが塗工された塗工部を有し、
包装材料から取り出した状態において、
複数の前記虫除けマイクロカプセルは、
前記虫除けマイクロカプセルが破損した破損カプセルと、
前記虫除けマイクロカプセルが破損していない非破損カプセルを有していることを特徴とする吸収性物品。

[請求項11] 請求項10に記載の吸収性物品であって、
前記塗工部は、単位面積あたりの非破損カプセルの数より、単位面積当たりの破損カプセルの数が多い加工跡部を有することを特徴とする吸収性物品。

[請求項12] 請求項11に記載の吸収性物品であって、
包装材料から取り出した状態において、
前記塗工部は、単位面積あたりの破損カプセルの数より、単位面積当たりの非破損カプセルの数が多い非加工跡部を有し、
前記加工跡部の面積より前記非加工跡部の面積の方が広いことを特徴とする吸収性物品。

[請求項13] 請求項11又は請求項12に記載の吸収性物品であって、
包装材料から取り出した状態において、
前記吸収性物品の少なくとも一部が、折り線部において折り畳まれており、
前記加工跡部が、前記折り線部であり、
前記破損カプセルが、前記折り線部に設けられていることを特徴とする吸収性物品。

[請求項14] 請求項10乃至請求項13のいずれかに記載の吸収性物品であって、
展開状態において、
前記破損カプセルが、前記吸収性物品の外端部に設けられているこ

とを特徴とする吸収性物品。

- [請求項15] 請求項 1 0 乃至請求項 1 4 のいずれかに記載の吸収性物品であって、
- 、
- ファスニングテープ部を有し、
- 前記塗工部は、前記ファスニングテープ部に設けられていることを特徴とする吸収性物品。
- [請求項16] 請求項 1 5 に記載の吸収性物品であって、
- 前記破損カプセルが、前記ファスニングテープ部の先端部に設けられていることを特徴とする吸収性物品。
- [請求項17] 請求項 1 5 又は請求項 1 6 に記載の吸収性物品であって、
- 包装材から取り出した状態において、
- 前記ファスニングテープ部は、上下方向に沿ったテープ折り線で、肌側面を内側に折り畳まれており、
- 前記ファスニングテープ部は、折り畳まれた状態を維持するための圧搾部を有し、
- 前記破損カプセルが、前記圧搾部に設けられていることを特徴とする吸収性物品。